

TXA

SERIES

TRIAXIAL CONNECTORS

TXAシリーズ

MIL-C-49142
TRBシリーズ

■仕様

結合方式：3点バイヨネット式
 耐電圧：AC500V 1分間
 絶縁抵抗：DC250V 1000MΩ以上
 接触抵抗：DC 0.1A 3mΩ以下
 特性インピーダンス：非整合
 周波数：500MHz

耐振性：JIS C 5025 試験方法1種類A
 耐衝撃性：加速度50G
 繰り返し動作：5000回
 耐湿性：JIS C 5023 40±2°C 90~95% 96時間
 温度サイクル：JIS C 5030 -40°C~+85°C 5サイクル
 耐食性：JIS C 5028 塩水濃度5% 48時間

●材料および表面処理

部品名	材質	処理
シエル	黄銅	ニッケルメッキ
ソケットコンタクト	ペリリウム銅	ニッケル下地 金メッキ
ピンコンタクト	黄銅	ニッケル下地 金メッキ
絶縁物	テフロン	—
ガスケット	シリコンゴム	—

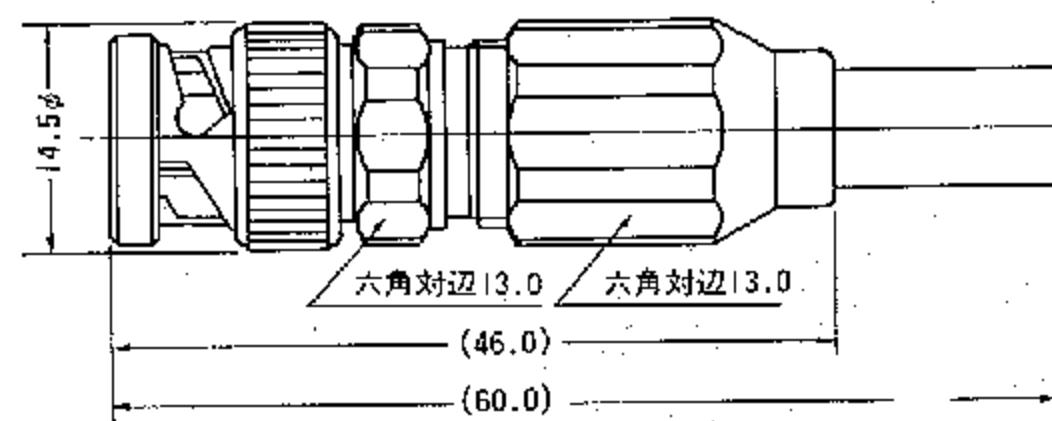
●適合ケーブル

ECX-1.5D-2VSV、ECX-2.5D-2VSV
 ECX-1.5C-2VSV、ECX-2.5C-2VSV

■プラグ



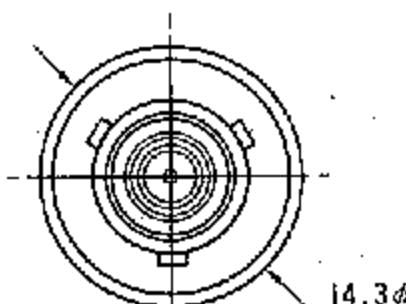
TXA104-P



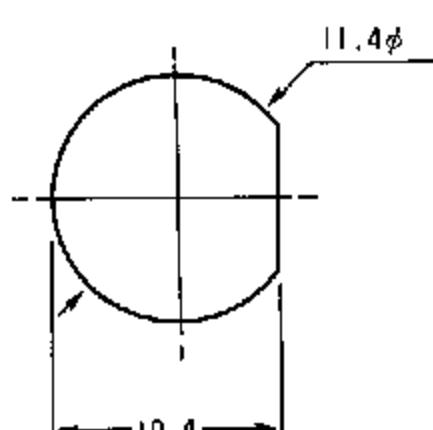
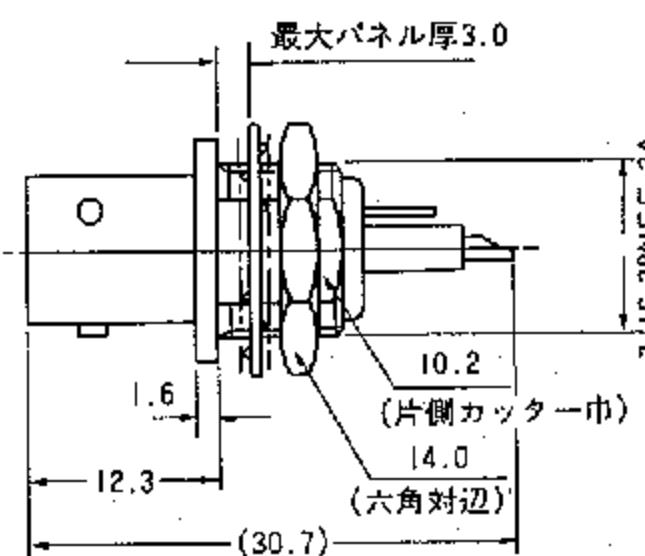
■バルクヘッドレセプタブル



TXA102-BR



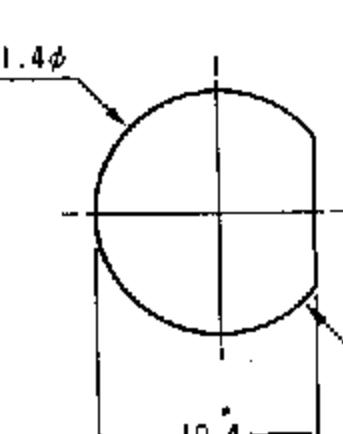
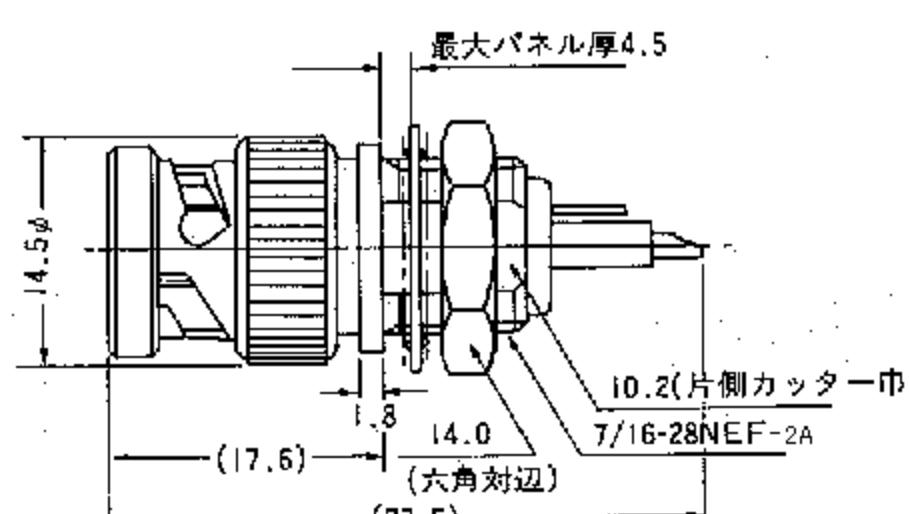
取付穴寸法



■プラグ開口部バルクヘッドレセプタブル



TXA103-PBR

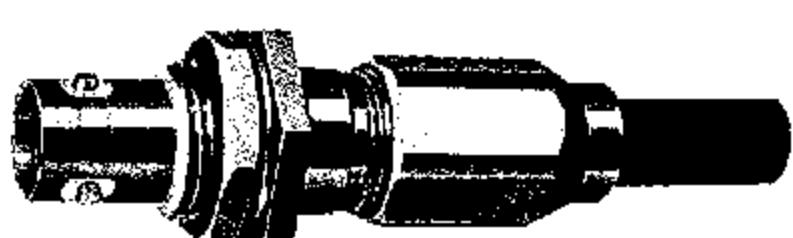


取付穴寸法

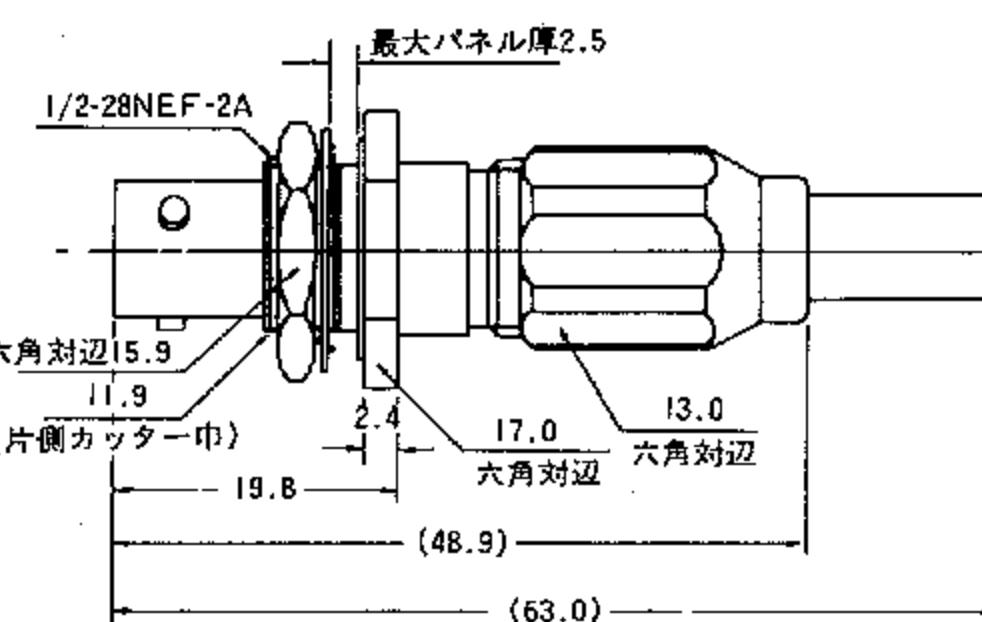
TRIAXIAL CONNECTORS

TXA
SERIES

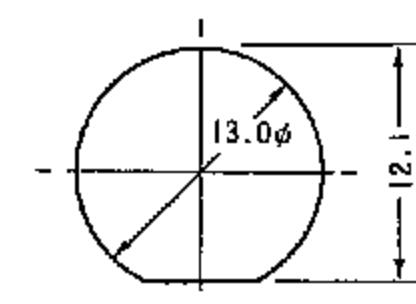
■バルクヘッドジャック



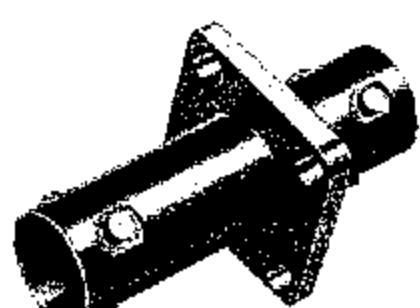
TXA109-BJ



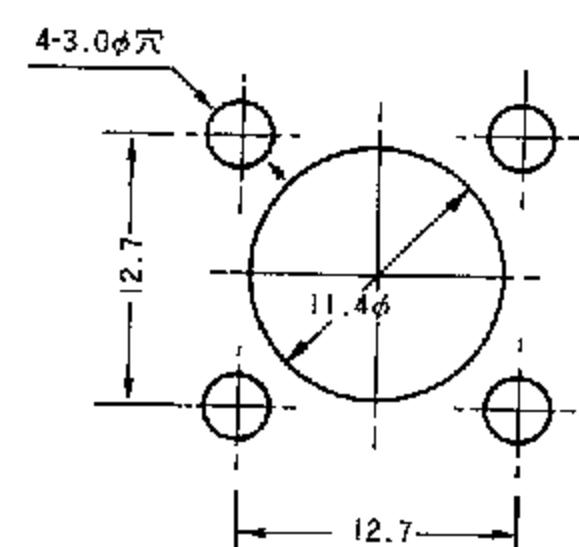
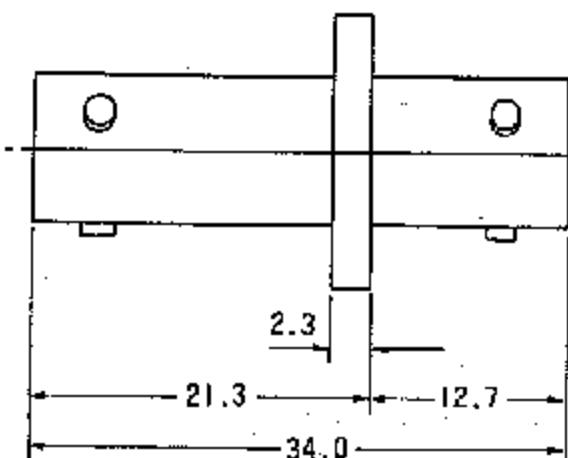
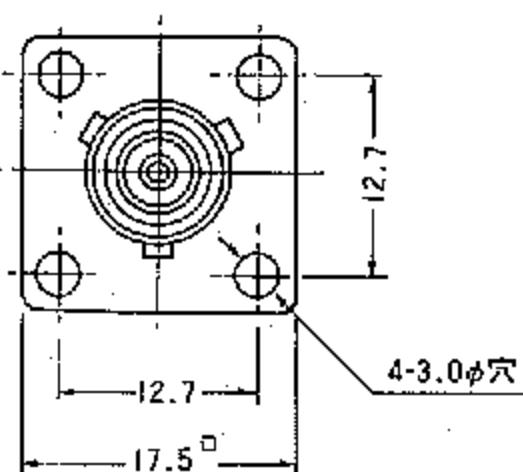
取付穴寸法



■パネルアダプタ

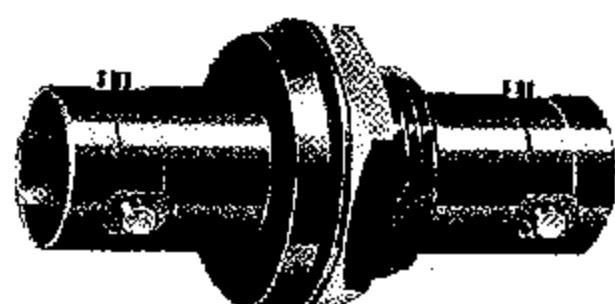


TXA105-PA

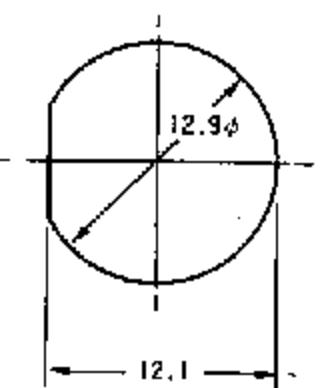
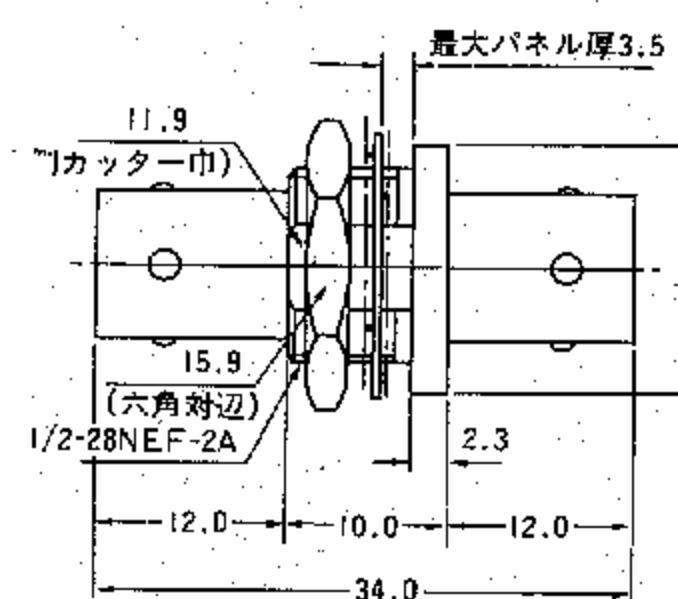


取付穴寸法

■バルクヘッドアダプタ



TXA107-BA

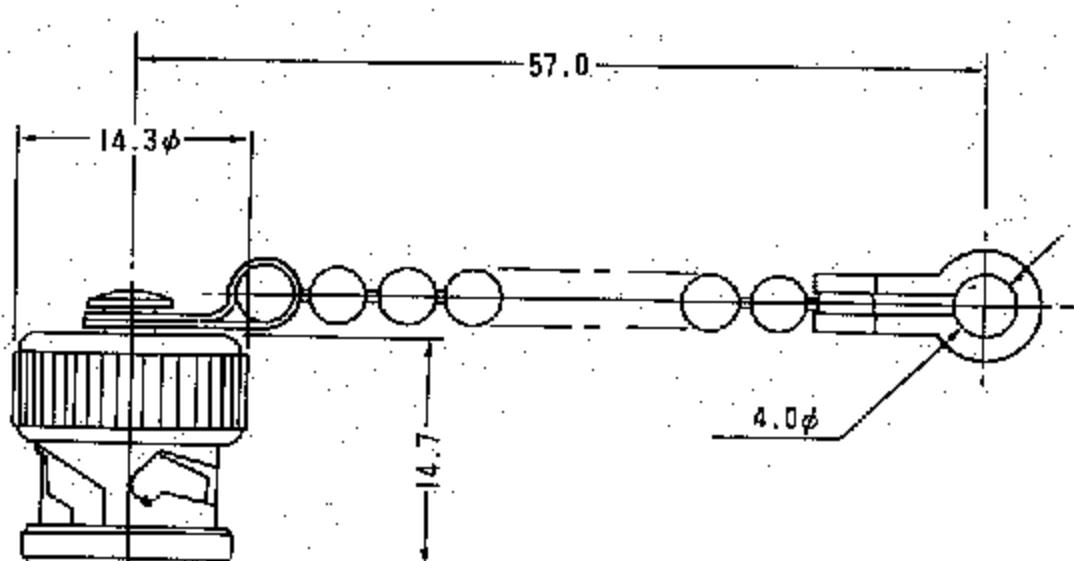


取付穴寸法

■レセプタクルキャップ



TXA-RC



*TXAシリーズと同一の内部構造で結合方式が2点バイヨネット式のTXEシリーズも用意しております。形状、名称等については別途お問い合わせ下さい。

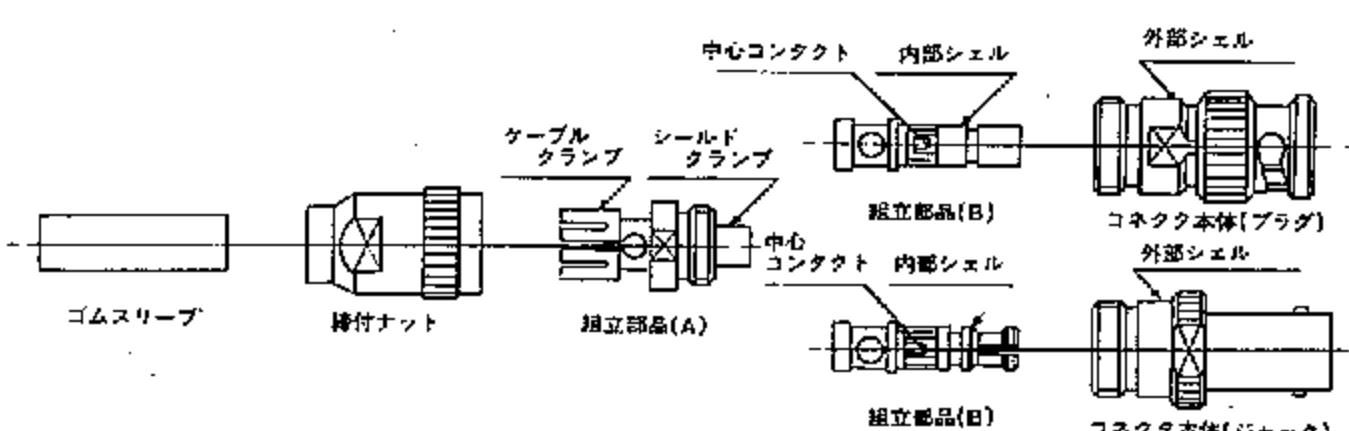
TRIAXIAL CONNECTORS

BNCX
TXA
TNCX
SERIES

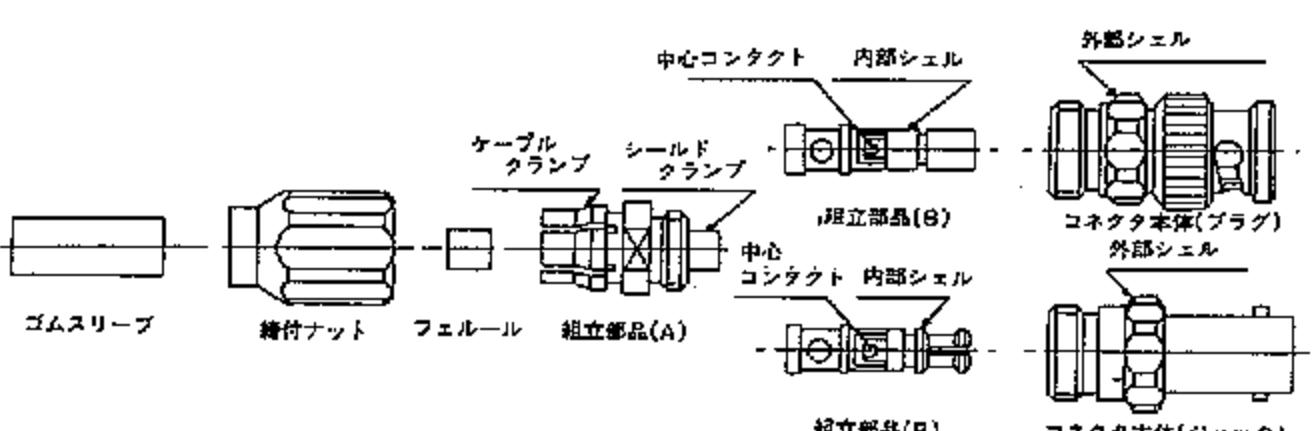
■BNCX、TXA、TNCX形三重同軸コネクタのケーブル接続方法

(図はBNCX形で示していますが、TXA、TNCX形共に外部シェルの外観形状が異なるだけで接続要領は同じです。)

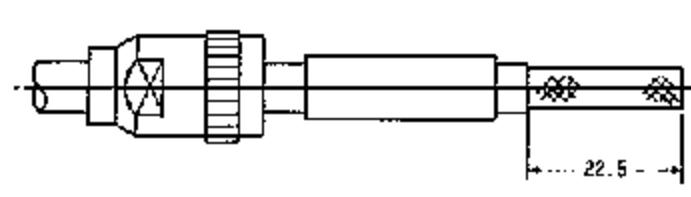
(A)



(B)



①



ケーブルにゴムスリーブ、締付ナットを外挿して、外部シースを取り取る。ECX-1.5C-2VSV、ECX-2.5C-2VSVの場合は、ゴムスリーブは適用されません。

② ECX-1.5C-2VSV、ECX-1.5D-2VSVの場合。



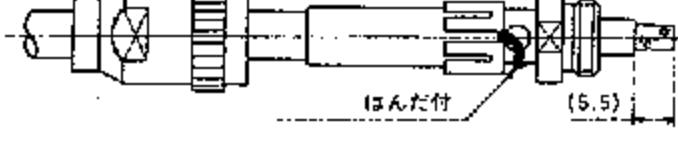
外部シールドを等分して2本によりまとめて、所定の長さに切断する。次にゴムスリーブを外部シース端にすらす。

ECX-2.5C-2VSV、ECX-2.5D-2VSVの場合。



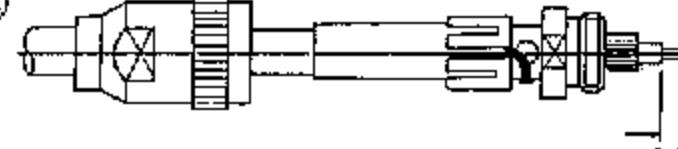
外部シールドを等分して2本によりまとめて、所定の長さに切断する。

③



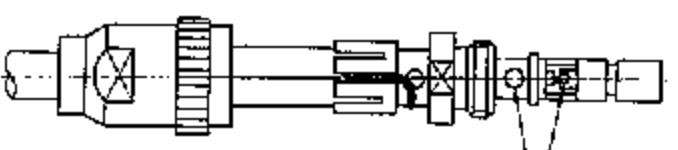
組立部品(A)のケーブルクリンプ中央段部まで切り込まれているスリット(2ヶ所)に手順②で端末処理されたケーブルの外部シールドを挿入し、ケーブルクリンプの中央部の横穴(2ヶ所)の位置で折り曲げてはんだ付けする。シールドクリンプ端の位置で内部シースを切り取る。

④



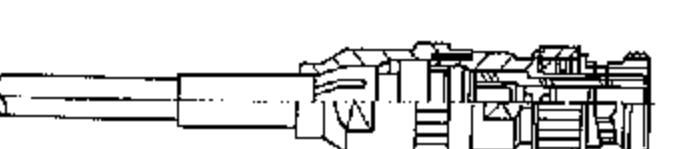
内部シールドをシールドクリンプにまくり返して、ケーブルの絶縁体を切り取る。

⑤



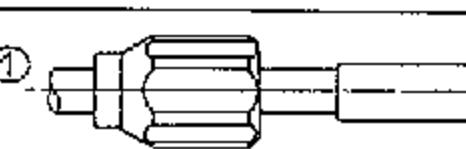
組立部品(B)に手順④を完了したケーブル付組立部品(A)を挿入する時ケーブルの中心導体がコネクタ中心コンタクトのソルダカップの穴に入るよう注意して挿入する。次に組立部品(B)の内部シェルの横穴(2ヶ所)から、はんだを流入して内部シェルとケーブル内部シールドおよびシールドクリンプをはんだで接続固定した後、中心導体をはんだ付けする。尚はんだ付に当っては組立部品(A)、(B)相互の直線性に注意すること。

⑥



手順⑤を完了したケーブル付組立部品(A)、(B)をコネクタ本体にネジ込み次に締付ナットを外部シェルにネジストローカ一杯まで完全に締付ける。

①



ケーブル端末処理寸法

適合ケーブル	A	B
EOX-1.5C-2VSV	18.5	6.0
EOX-1.5D-2VSV	18.5	6.0
EOX-2.5C-2VSV	24.0	11.0
EOX-2.5D-2VSV	24.0	11.0

ケーブルにゴムスリーブ、締付ナットを外挿して外部シースおよび外部シールドを切り取る。

EOX-1.5C-2VSV、EOX-2.5C-2VSVの場合は、ゴムスリーブは適用されません。

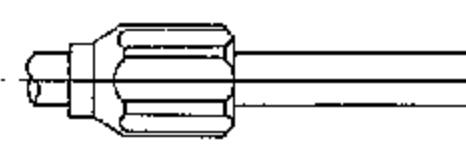
②



EOX-1.5C-2VSV、EOX-1.5D-2VSVの場合。

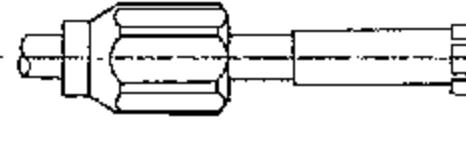
外部シース端にフェルールを外挿して、外部シールドをまくり返す。次にゴムスリーブをフェルール端にすらす。

EOX-2.5C-2VSV、EOX-2.5D-2VSVの場合。



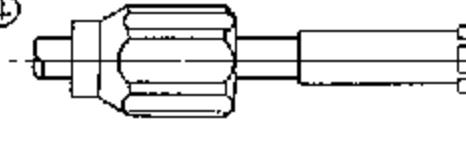
外部シールドにフェルールを外挿して、外部シールドをまくり返す。

③



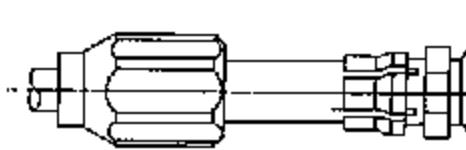
組立部品(A)に手順②で端末処理されたケーブルを挿入して、シールドクリンプ端の位置で内部シースを切り取る。

④



内部シールドをシールドクリンプにまくり返して、ケーブルの絶縁体を切り取る。

⑤



組立部品(B)に手順④を完了したケーブル付組立部品(A)を挿入する時ケーブルの中心導体がコネクタ中心コンタクトのソルダカップの穴に入るよう注意して挿入する。次に組立部品(B)の内部シェルの横穴(2ヶ所)から、はんだを流入して、内部シェルとケーブル内部シールドおよびシールドクリンプをはんだで接続固定した後、中心導体をはんだ付けする。尚はんだ付に当っては組立部品(A)、(B)相互の直線性に注意すること。

⑥



手順⑤を完了したケーブル付組立部品(A)、(B)をコネクタ本体にネジ込み次に締付ナットを外部シェルにネジストローカ一杯まで完全に締付ける。